国際弁理士連盟 日本協会
FICPI JAPAN

知的財産
京都シンポジウム

日程 2014年4月10日(木)～12日(土)

開催場所 ハイアットリージェンシー京都

http://www.ficpi.jp

FÉDÉRATION INTERNATIONALE DES CONSEILS EN PROPRIÉTÉ INTELLECTUELLE
INTERNATIONAL FEDERATION OF INTELLECTUAL PROPERTY ATTORNEYS
INTERNATIONALE FÖDERATION VON PATENTANWÄLTEN

主催：国際弁理士連盟 日本協会（FICPI JAPAN）
共催：日本弁理士会
後援：特許庁

ご案内

今般、国際弁理士連盟日本協会（FICPI Japan）は、日本弁理士会との共催の下、2014年4月10日㈭～12日㈯に、京都において知的財産権に関するシンポジウムを開催します。

今回のシンポジウムの直前（4月6日～10日）に国際弁理士連盟（FICPI）の執行委員会（ExCo）が開催されるため、これに参加するFICPI加盟国の大勢の執行役員および関係者も参加する予定となっております。

このシンポジウムでは、世界各国、地域の特許庁からの講師による「特許制度の現状および今後の動向」についてのセッション、各国の裁判所の判事による「知的財産権の裁判制度」についてのセッションを設定しております。さらに、「審判・異議申立制度」、「特許の明細書記載要件」、「特許の補正、新規事項」、「意匠権侵害の判断基準」、「新しい商標の保護」、「企業から見た弁理士への期待像」というテーマについて、各国の講師によりプレゼンテーションを行うセッションも設定しております。

このように、このシンポジウムでは、世界各国の知的財産に関する法律、実務に関する事項をテーマとしており、今回のセッションに参加するだけで国際的な法律、実務の知識が得られる有意義なシンポジウムとなると考えております。

参加資格に制限は無く、FICPI会員以外の弁理士のみならず、弁護士、特許庁、裁判所、企業の知的財産関係者に広く開放しております。同様に、日本に限られず全ての国に参加を呼びかけており、外国に出かけなくても、世界中から集まった仲間と一緒に研修および交流ができる絶好の機会です。

桜のきれいな季節に開催される国際的な観光都市「京都」での知的財産に関する国際的なシンポジウムであり、知財関係者にとって有意義な研修、交流の機会となるものと信じております。

皆様の積極的なご参加を心からお待ちしております。

概　要

シンポジウム名：FICPI JAPAN 京都シンポジウム

日程：2014年4月10日㈭～ 12日㈯

開催場所：ハイアットリージェンシー京都
1階　ザ・ボールルーム
京都市東山区三十三間堂廻り644番地2
電話：075-541-1234　　FAX：075-541-2203

言語：英語（日英の同時通訳がつきます）

※このシンポジウムは弁理士継続研修の業務研修〈選択科目〉として申請中です。

シンポジウム日程

	AM		昼	PM		夕
4月10日㈭	—		—	参加登録受付開始		オープニングレセプション
4月11日㈮	9：30 ～ 12：00		12：00 ～ 13：30	13：30 ～ 17：30		懇親会
	オープニング	セッション1	昼食	セッション2	セッション3	
	同伴者プログラム					
4月12日㈯	9：00 ～ 13：00		13：00 ～ 14：30	14：30 ～ 16：00		
	セッション4-1	セッション5-1	昼食	セッション6	クロージング	
	セッション4-2	セッション5-2				
	同伴者プログラム					
4月13日㈰	ポストツアー					

社交行事

オープニングレセプション

日時：4月10日㈭　19:00 ～ 22:00
場所：ハイアットリージェンシー京都
1階　ザ・ボールルーム

懇親会

日時：4月11日㈮　19:00 ～ 21:00
場所：平安神宮会館
※ハイアットリージェンシー京都から平安神宮会館までのバスをご用意いたします。

同伴者プログラム

1　世界遺産醍醐寺・伏見稲荷ツアー

2014年4月11日㈮
桜が有名な世界遺産の真言宗醍醐派総本山醍醐寺と全国に30,000社あるといわれる「お稲荷さん」。その総本宮である伏見稲荷大社を訪れるコースです。

2　春の嵐山散策と祇園めぐりコース

2014年4月12日㈯
臨済宗大本山天竜寺と石庭で知られる龍安寺をご見学頂きました後、八坂神社や花見小路をご散策頂きます。

プログラム

開催場所：ハイアットリージェンシー京都

第1日　4月10日㈭

1階　ホワイエ

参加登録受付　15：00～21：00

1階　ザ・ボールルーム

オープニングレセプション　19：00～22：00

開催場所：ハイアットリージェンシー京都

第2日　4月11日㈮　総合司会：杉村 憲司

1階　ザ・ボールルーム

オープニング　9：30～10：00

挨拶者
谷　義一（FICPI Japan 会長）
古谷　史旺（JPAA会長）
Bastiaan KOSTER（FICPI会長）

セッション1　知的財産制度の現状及び今後―国際動向を含めて　10：00～12：00

日本、米国、欧州、中国、韓国、WIPOの代表から、欧州を含めた各国及びWIPOにおける活動の現状の報告及びに将来に向けての諸政策についてのビジョンの紹介をしていただきます。そのなかで、各国にとって重要とお考えの課題について触れていただきます。さらに、グローバル化した経済と情報の迅速な拡散、伝播がボーダーレスになされる現状における国際的な知的財産の状況について、それぞれの考え方を紹介していただきます。特に、今後の国際的な動向については、SCP (Standing Committee on the Law of patents: WIPO特許法常設委員会) に見られるような国際的特許制度の調和、実体的規定の調和などについてのお考えを説明していただきます。

モデレーター　谷　義一
講演者　JPO, USPTO, EPO, SIPO, KIPO, WIPO (TBA)

ランチ【英語で落語】

講演者　桂　福丸（落語家）

セッション2　国際的知的財産権侵害訴訟における発展と問題点　13：30～15：30

特許の権利行使に関する法律上の争点は、各国において継続的にまた異なる側面で展開しています。このセッションにおいては、米国、ドイツ、中国および日本において、現在活躍している著名な裁判官により、各管轄国における特許侵害訴訟において現在注目を浴びている争点、例えば、クレーム解釈、均等論の判断基準と適用等についての、議論を行う予定です。また、かかる議論に際しては、具体的な事件の紹介を通じて行うことが期待されています。

モデレーター　熊倉　禎男
講演者1　Randall Ray RADER 判事 - 米国連邦控訴裁判所（CAFC）主席判事（US）
講演者2　Peter MEIER-BECK 判事 - ドイツ連邦最高裁判所主席判事（DE）
講演者3　Kong XIANGJUN 判事 - 中国最高人民法院知的財産法廷法廷長（CN）
講演者4　飯村　敏明 判事 - 知的財産高等裁判所 所長（JP）

コーヒーブレイク

セッション3　審判，異議申立及びレビュー制度　16：00～17：30

このセッションでは、審判、異議申立及びレビュー制度についての最近の動向及び将来の展望について説明します。審判には、拒絶査定不服審判、無効審判及び訂正審判があり、また異議申立には、権利付与前制度と権利付与後制度とがあります。さらにレビュー制度には、“Post-Grant review”と“Inter Partes review”とがあります。スピーカからは、有用な情報と取るべき適切な方策についてのアドバイスが得られるでしょう。

モデレーター　高見　和明
講演者1　高見　和明（JP）
講演者2　TBA（KR）
講演者3　David CHENG（CN）
講演者4　Danny R. HUNTINGTON（US）
講演者5　Julian CRUMP（UK）

懇親会（平安神宮会館）　※詳細は3ページをご参照ください。　19：00～21：00

プログラム

開催場所：ハイアットリージェンシー京都

第３日　4月12日(土)　　総合司会：川上 桂子、宇治 美知子

1階　ボールルームⅠ（2トラック形式セッション）

セッション4　9：00～10：45

セッション4-1　特許明細書の記載要件 ―明確性用件、サポート要件、実施可能要件―

明確性要件、サポート要件および実施可能要件の特許明細書の記載要件は、国によって少しずつ異なります。効率的に特許を取得し、特許の有効性を確保するためには、これらの国ごとに異なる要件について正確な知識を持っていなければなりません。米国、欧州、中国、韓国および日本におけるこれらの記載要件の相違を、法律、審査基準および判例に照らして比較し、研究します。

モデレーター　柳田　征史
講演者1　Stephen S. WENTSLER（US）
講演者2　Antonio Mario PIZZOLI（IT）
講演者3　Wei WANG（CN）
講演者4　Young-Wook HA（KR）
講演者5　河野　登夫（JP）

1階　ボールルームⅡ（2トラック形式セッション）

セッション4-2　意匠権侵害の判断基準

意匠は最も有効なマーケティングトゥールとなっています。その意匠権の侵害判断基準について、法律、司法解釈、最新の裁判例に基づき、米国、欧州、英国、中国、韓国、日本の比較検討を行います。その際、判断主体、公知例の参酌方法、物品の類否、創作者の自由度にもフォーカスします。

モデレーター　青木　博通
講演者1　Robert S. KATZ（US）
講演者2　David C. MUSKER（UK）
講演者3　Michelle MA（CN）
講演者4　TBA（KR）

コーヒーブレイク

セッション5　11：15～13：00

セッション5-1　特許出願の補正と新規事項

特許出願の補正は、出願当初の明細書等の開示範囲内で最善の権利範囲を確保するための、特許出願人が取り得るもっとも重要な手続になります。ところが、特許出願の補正は、単一性の要件、新規事項、審査対象の発明からのシフト等の判断に関連し、特許出願人は米国、欧州、中国、日本におけるこれらの判断の相違を正確に理解し、的確な対応をしなければなりません。本セッションでは上記各地域の判断の相違、および特許出願人として注意しなければならない点を比較検討します。

モデレーター　勝沼　宏仁
講演者1　Robert B. STOREY（CA）
講演者2　Jérôme COLLIN（FR）
講演者3　Jiancheng JIANG（CN）

セッション5-2　（商標）非伝統商標の保護

音、動きなどから成る非伝統的商標（新しいタイプの商標）保護制度を導入する国が増えています。本セッションでは、新しいタイプの商標につき、権利範囲、識別力や類似の範囲などの判断が、カナダ、アメリカ、ヨーロッパ及び韓国でどのようになされているか紹介します。

モデレーター　齊藤　純子
講演者1　Coleen MORRISON（CA）
講演者2　Elia SUGRANES（SP）
講演者3　Ho-Hyun NAHM（KR）

ラ　ン　チ

1階　ボールルームⅠ

セッション6　IP戦略とIPライセンス関連 ―弁理士の役割―　14：30～15：30

世界を代表するグローバル企業における知的財産戦略を、ライセンスポリシーを含めて、各企業のトップマネージャー等より紹介します。知的財産分野における世界から見た日本の位置づけ、弁理士に対する期待についても語って頂きます。そして、グローバル企業の今後の国際的な知的財産戦略の動向を認識し、弁理士の役割について考えたいと思います。

モデレーター　杉村　純子
講演者1　Tanya K. MOORE (US)
講演者2　Jeong Joong KIM (KR)
講演者3　Kevin NACHTRAB (BE)
講演者4　TBA (JP)

クロージング　15：30～16：00

FICPIの紹介　Julian CRUMP（FICPI）
FICPI Japanの紹介　谷　義一（FICPI Japan）
閉会の挨拶　大西　正悟（FICPI Japan）

参加登録

参加申込

参加を希望される方は下記のホームページからアクセスし、登録申込画面からお申し込みください。2014年1月15日（水）までにお申し込みいただきますと、早期登録料金でご登録いただけます。なお、登録申込画面は全て英語でご入力ください。参加登録者数が定員に達した場合は、参加登録受付を締め切らせていただきます。参加登録は先着順となりますのでご了承ください。

日本弁理士連盟 日本協会（FICPI JAPAN）ホームページ：http://www.ficpi.jp/

事前登録締切日：2014年3月24日（月）

3月25日（火）以降に登録される方は、シンポジウム当日、登録受付デスクでお申し込みください。

登録料

		全日 (4/10 ～ 12)	2日間 (4/11 ～ 12)	4/11のみ	4/12のみ
日本弁理士会会員	早期料金 2014年1月15日まで	90,000円	80,000円	55,000円	40,000円
	後期料金 2014年1月16日以降	110,000円	100,000円	70,000円	55,000円
日本弁理士会会員 （登録5年未満の弁理士）	早期料金 2014年1月15日まで	60,000円	50,000円	35,000円	25,000円
	後期料金 2014年1月16日以降	70,000円	60,000円	45,000円	30,000円
その他	早期料金 2014年1月15日まで	120,000円	—	—	—
	後期料金 2014年1月16日以降	140,000円	—	—	—
同伴者	一律料金	60,000円	—	—	—

登録料に含まれるもの

- 全日……シンポジウム・レセプション・懇親会への参加、昼食およびコーヒーブレイク
- 2日間……シンポジウム・懇親会への参加、昼食およびコーヒーブレイク
- 4/11のみ……シンポジウム・懇親会への参加、昼食およびコーヒーブレイク
- 4/12のみ……シンポジウムへの参加、昼食およびコーヒーブレイク
- 同伴者……同伴者プログラム・レセプション・懇親会への参加

支払い方法

登録料は日本円で、クレジットカード、銀行振込のいずれかでお支払いください。

■クレジットカード：VISA、MasterCard、Diners Club、AMEX、JCBがご利用可能です。

■銀行振込：銀 行 名：三菱東京UFJ銀行　新丸の内支店
口座番号：(普) 3183755
口座名：FICPI JAPAN KYOTO SYMPOSIUM
口座名フリガナ：フィクピ　ジャパン　キョウト シンポジウム
※銀行送金手数料は各自にてご負担願います。
※企業等で一括して銀行振込する場合は、登録者名簿と銀行振込の領収書のコピーをFAXでお送りください。

確認証

登録料のお支払いの確認が出来次第、登録事務局から登録番号を記載した登録確認メールをお送りいたします。確認メールは各自で出力いただき、会議当日、登録受付デスクに必ずご持参ください。もし支払いの際に請求書が必要な場合は、登録事務局（ficpisymp2014-reg@ics-inc.co.jp）までお問い合わせください。

登録取り消し及び払い戻しについて

会議への参加を取り消す場合は、必ずメールかFAXで登録事務局までご連絡ください。払い戻しの際は取消の連絡が登録事務局に到着した日を基準として下記の取消料を申し受けます。なお、原則として返金は会議後とさせていただきます。また銀行送金手数料は返金額から差し引かれますのでご了承ください。

取消日　　取消料

2014年2月20日以前の場合：登録料の20%及び銀行送金手数料

2014年2月21日以降の場合：全額（返金なし）

■ **登録に関するお問い合わせ先：FICPI JAPAN 京都シンポジウム 登録事務局**

営業時間：10:00-18:00　(除 土日および祝祭日)
〒101-8449　東京都千代田区猿楽町1-5-18　千代田ビル
㈱ICSコンベンションデザイン気付
電話：03-3219-3600　Fax：03-3219-3577
E-mail: ficpisymp2014-reg@ics-inc.co.jp

宿泊案内

参加者の皆様にオフィシャルホテルとして下記のホテルをご用意しております。
ホテルのお部屋数には限りがございます。予約状況により、ご希望のお部屋が予約いただけない場合がありますことをご了承ください。なお、宿泊申し込みは参加登録とは別に行ってください。また、宿泊申し込みは参加登録完了後に行ってください。
参加登録の詳細は6ページをご確認くださいますようお願いいたします。

ホテルリスト

	ホテル名	ルームタイプ	広さ	料金（税サ込・室料）	料金（税サ込・朝食付）
1	ハイアット リージェンシー京都	ツインルーム（1名利用）	28㎡	¥47,320	¥50,410
		ツインルーム（2名利用）		¥47,320	¥53,490
2	ウェスティン都ホテル京都	本館スーペリアツイン（1名利用）	28㎡	¥25,380	¥27,000
		本館スーペリアツイン（2名利用）		¥32,400	¥35,640
		本館デラックスツイン（1名利用）	38㎡	¥29,700	¥31,320
		本館デラックスツイン（2名利用）		¥41,040	¥44,280
3	ハートンホテル京都	シングルルーム	15㎡	¥11,000	¥12,000
		ツインルーム（1名利用）	23㎡	¥15,000	¥16,000
		ツインルーム（2名利用）		¥18,000	¥21,000
4	ホテルグランヴィア京都	駅ビューツイン（1名利用）	26㎡	¥26,136/¥33,264(4/12のみ)	¥28,987/¥36,115(4/12のみ)
		駅ビューツイン（2名利用）		¥26,136/¥33,264(4/12のみ)	¥31,838/¥38,966(4/12のみ)
		市内ビューツイン（1名利用）	30㎡	¥30,888/¥39,204(4/12のみ)	¥33,739/¥42,055(4/12のみ)
		市内ビューツイン（2名利用）		¥30,888/¥39,204(4/12のみ)	¥36,590/¥44,906(4/12のみ)
5	アパホテル ＜京都駅前＞	シングルルーム	11㎡	¥9,000	¥10,000
		ツインルーム（1名利用）	15㎡	¥11,000	¥12,000
		ツインルーム（2名利用）		¥17,000	¥19,000
6	新・都ホテル	本館・プレミアムツインルーム（1名利用）	26㎡	¥23,000	¥25,000
		本館・プレミアムツインルーム（2名利用）		¥26,000	¥30,000
		本館・スタンダードツインルーム（1名利用）	26㎡	¥21,000	¥23,000
		本館・スタンダードツインルーム（2名利用）		¥24,000	¥28,000
7	リーガロイヤルホテル京都	ツインルーム（1名利用）	22.3㎡	¥24,948/¥27,324(4/12のみ)	¥27,442/¥29,818(4/12のみ)
		ツインルーム（2名利用）		¥28,512/¥30,888(4/12のみ)	¥33,501/¥35,877(4/12のみ)
8	京都ホテルオークラ	スーペリアツインルーム（1名利用）	37㎡	¥36,000	¥38,570
		スーペリアツインルーム（2名利用）		¥40,114	¥45,256
9	ホテルビスタ京都	シングルルーム	14㎡	¥10,584	¥11,664
10	ロイヤルパークホテルザ京都	シングルルーム	19.9㎡	¥17,000	¥19,000
		ツインルーム（1名利用）	24㎡	¥23,000	¥25,000
		ツインルーム（2名利用）		¥25,000	¥29,000

※料金は消費税率改正により、変更となる可能性がございます。

お申込方法

お申し込みはオンラインにて受け付けます。(http://www.ficpi.jp/)
予約に際しましては、予約金（1室につき1泊分）を申し受けます。

変更・取消

予約を変更・取消される場合には、個人ページより手続きを行ってください。
取消の場合は、下記の規定に基づき取消料を申し受けます。

宿泊日の10日前以前……無料
宿泊日の９日前より２日前まで……1泊分の20%
宿泊日の前日……1泊分の80%
当日以降……1泊分全額

尚、銀行振り込みご利用の場合、予約の変更・取消にともなうご返金は会議終了後になる場合もございますので、予めご了承ください。

ポストツアー（4月13日 日曜日）

Aコース　2つの世界遺産を巡る 東大寺と春日大社ツアー
聖武天皇の願いで745年に製作がはじまり、752年に完成した大仏が鎮座している世界遺産・東大寺をご見学頂きました後、全国にある春日神社の総本山である春日大社を訪れます。

Bコース　新幹線で行く 世界遺産満喫広島コース
世界遺産原爆ドームと平和記念公園、宮島まで足をのばして頂く世界遺産満喫コースです。

■ **宿泊/ポストツアーお申込およびお問合わせ先**
㈱JTBグローバルマーケティングアンドトラベル
「FICPI JAPAN SYMPOSIUM」係（CD100720-643）
問合せ受付時間：10:00 ～ 17:30（除 土日および祝祭日）
〒140-8604　東京都品川区東品川2-3-11　　FAX：(03) 5495-0685　Email: ficpi2014@gmt.jtb.jp

お問い合わせ先

FICPI JAPAN 京都シンポジウム 事務局

営業時間：10:00-18:00　(除　土日および祝祭日)

〒101-8449　東京都千代田区猿楽町 1-5-18　千代田ビル　(株) ICS コンベンションデザイン内

電話：03-3219-3541　　FAX:03-3219-3577　　E-mail: ficpisymp2014@ics-inc.co.jp

FÉDÉRATION INTERNATIONALE DES CONSEILS EN PROPRIÉTÉ INTELLECTUELLE

INTERNATIONAL FEDERATION OF INTELLECTUAL PROPERTY ATTORNEYS

INTERNATIONALE FÖDERATION VON PATENTANWÄLTEN